

2021年2月2日開催 第56回ABDC会議議事録

議事録署名人：倉地宏治

書記：花田諭

議事進行：清水基允

参加者（出席者, 委任者に委）

最高顧問 稲川素子 顧問 山田博明 富田圭潤

顧問弁護士 正田光孝 顧問税理士 池田奈智

清水基允 中嶋秀樹 森脇健司

大下修弘 井川まゆみ 樋口暢哉

花田諭 西尾浩一 木下聡明 近藤誉仁

朝増拓哉 貫名強

山崎博道 加治屋貴士 上脇友季湖 片山雄暉 毛塚陽康

小林恒路 橋本悠 増山誠記 松岡佑紀

末安祐一郎 小野晃歳 新井健伊稚 石川浩之

斉藤達哉 菅野純代

正藤隆史 荒木康孝 三信真樹

邵帥 加藤義人 倉地宏治 吉田豊和 阪野清人 安藤裕一 大井賢一

【各選手会からの現状報告】

●EJBDF選手会長 清水基允より

1/31に総会を開催し、新会長:小林、副会長:清水、新井、大下、近藤となった。

●JCDC会長 森脇健司より

2/21のJDC全日本は開催予定。

1/31の選手総会ではWDOの加盟について話し合われたが、JDCに対してこれまで通り3団体で競技会が出来るように要望書を出し続けることを決議した。

総会で選挙が出来なかったため、臨時総会を開催して新メンバーを決定するまで現行の体制でいく。

●JPCL樋口暢哉より

新会長として樋口が任命された。副会長は片山、石川、木下、朝増、加藤となった。

【各部報告】

●経理部（正藤隆史部長）

ABDCの監査をしました。

●総務・統括部

統括担当：西尾浩一

1/12,15に合同ブロック会議をオンラインで開催した。

※議事録はその他に記載

地方でABDCのイベントを開催して活性化してはどうかとアイデアがあがった。

●企画・事業部（山崎博道部長）

今年のダンフェスの動画を作成してホームページに載せる。

●渉外・広報部（末安祐一郎部長）

広報部

①オンラインファンミーティングについて

開催頻度 年1回

時間設定 1～2時間

内容 賛助会員参加型フリートーク，ダンスに関わる質問タイム，その他

ミニショーについては、Zoomにて開催の際には困難が予想される為行わない。

内容の詳細は検討中

②ダンス動画配信について

長さ 1分30秒～2分

服装 自由。練習着，ドレスetc

内容 自由。デモ形式，フリーダンスetc

頻度 月1回

ラテン，スタンダードの順に配信

ギャラ 1配信につき1人5,000円

出演者の選出 2020年バルカーカップ成績上位者より選出。

各団体執行部の先生から該当する選手に協力要請

マスクはなし。本人の希望を優先。

音源は石原正敏先生作成のCDを使用することで著作権の問題はクリアー。

賛助会員向けのサービスとするか、広く愛好家に向けたコンテンツとするか

YouTubeのコンテンツにして広告収入を狙う可能性も考えられる

一般に向けては冒頭のわずかな時間だけ限定で流して、その先を見たい方については賛助会員登録を促すのも方法の一つ

賛助会員向けのコンテンツとして進めていき、新たな賛助会員を募るツールにもしていく。その先の二次利用の方法などは、今後の検討課題とすることで承認。

●監査（大下修弘監査役）

池田先生にお越しいただき監査を行った。全て適正に処理されていた。

【その他】

●'21 ABDCオンライン合同ブロック会議議事録

○日付：1月12日(火)

○出席人数：42人

清水、森脇、中島、西尾、下田、荒木、金瀬、石川、菅野、二宮、玉樹、川上、島田、三信、池田、山本、佐山、橋本、染谷、倉地、近藤、及川、新井、田原、久保田、吉田、海老原、生田、大地、西村、山崎、松本、金本、宮野、三上、花田、尾石、末安、大下、九鬼、他

○日付：1月15日（金）

○出席人数：36名

日比野、西尾、木下、大西、樋口、田那村、飯田、池本、松岡、井川 加治屋、池田、清水、森脇、佐藤、中嶋、なおき、中嶋、正藤、土屋、狩野、土持、早瀬、和田、池田、小野、立石、片山、佐藤、田中、くすみ、清沢、大山、朝増、小野、毛塚、宮本、進藤、上脇、他

1、「ABDCの現状について」

○ABDCからの報告

全体的に今年はコロナであまり活動できなかったが、

選手に何度かアンケートを取り、その回答をNDCJをはじめ各団体と共有した。

統一ファイナリストにリレー形式で踊ってもらいABDC応援動画を作成した。

オンラインパーティーとしてDANフェスを開催、YouTubeで配信した。

プロシヨールは今でも視聴可能。

以上の活動をした。

○会員からの意見

- ・ ABDCが何とか続いて欲しい。
 - ・ ABDCについて、すごく良いと思うがなかなか積極的にいきにくい。
 - ・ オンラインレクチャーの情報を回してもらえると嬉しい。
- 了解しました。選手会の開催のものであればABDCで共有致します。

○会員からの質問

1) 中部では月一zoom会議を開催している。ABDCも同様でしょうか？

→はい。ダンフェスや今後の活動について月に一度会議を開催している。

2) オンライン合同ブロック会議は2回目ですが、1回目の地方からの参加はどの程度でしたか？

→多くはいませんでしたが、いらっしゃいました。

3) 東部以外の地域ではABDCに参加している意識が低いかと思えます。地方の選手はどのような活動をしているのでしょうか？

→各地域で合同の練習会を開催しています。また、西部ではパーティーを企画しているそうです。

ABDCより

→2019年度までは各地方ともオンラインで情報共有できていましたが、2020年度はできていませんでした。

2、「競技会について」

○ABDCからの報告

- ・ 2020年度について

アジアオープン後からコロナの影響で競技会は行われていません。

バルカーカップをセミファイナル以降のみで開催。

- ・ 2021年度について

東部

JBDFムーアカップが延期。スーパージャパンは開催予定。1月31日開催のイベントを4月18日に延期。

JDC武道館大会開催予定。1月17日の競技会も開催予定。

JCF 1月24日の競技会が中止。

○各地方からの報告

・ 北海道

2月28日にクラス戦とパーティーを併催で開催予定。

4月に毎日杯開催予定。

現在パーティーの集まりは6割ほど。

・ 中部

今年最初の競技会を岐阜にて2月28日に開催予定。ただし中止になる可能性があります。

・ 九州

JDC3月7日の競技会が中止。5月に西部との合同コンペを開催予定。6月の競技会も開催予定。後期は詳しくは未定となっております。

○会員からの意見

- ・ 皆がもっとコンペにでると良い(トップ選手が出るとお客様がよろこぶ)
- ・ 競技会でのコロナ対策をもっと具体的に広く周知してほしい。

3、「DANフェス!について」

○会員からの意見

「感想」

- ・ 他団体の選手と交流できてすごく良い(複数意見)
- ・ お客様が楽しめた。
- ・ 以前の集まってやるパーティーもお客様が楽しみにしている。
- ・ コンペ等と重なると出られないが、なるべく参加したい。
- ・ これからも色々と企画して欲しい。
- ・ その地域のコミュニティーがあり、それ以外参加しにくい。(オーナーの問題も)
- ・ いいイベント。
- ・ トップ選手が多いので末端の会員には少し遠い感覚、気後れしてしまう。

- ・ 地方はダンフェスに参加しにくいので、今後オンライン等リモートなら参加したい。

「意見・アイデア」

- ・ 千葉、神奈川など地域ごとにイベントをしてもいいかも。
 - ・ もっとお客様のためを考えるべき。(最近は選手の為になっている)
 - ・ チケットを選手が売るだけでなく、一般の人が買えるようにできれば良い。
 - ・ 地方の選手にとっては遠いので、東京だけでなくほかの場所でもやってはどうか。
- 地方からオファーがあれば都合のつく選手をABDCとして派遣してもよいのでは。

4、「NDCJ」への意見」

○会員からの意見

- ・ 早く団体を統一して欲しい。
- ・ 世界の分裂があっても3団体が何とか一緒にやっていってほしい。
- ・ 2021年は通常の統一全日本が開催されると嬉しい。

5、「質疑応答(その他)」

○会員からの質問

1) 今回、会議の出欠をとりましたが何名くらい回答があったか

→運営委員以外で120名くらい。

2) 地方総局ではABDCに興味がない選手も多いので会員にどのように伝えればいいのか。

→東部の各団体にとってもそれは難しい問題。

3) JDCがNDCJを脱退した経緯は？

→世界の団体がWDCとWDOの2つに分かれた。

JDCの先生方が創設者としてWDOへ参加。

その後、JDCはNDCJへの継続登録をしていない状況となっている。

この事に対し、これまで同様に3団体が協力し合えるようABDCとして意見書を提出した。

4) WDCとWDOの分断はイギリスはじめ、海外競技会に関係があるか？

→今のところありません。

5) JDC選手はWDOに行きたいと思っているか？

→ほとんどの選手がまず状況を把握しきっていない。

TNKSは独立選手会ですのでどちらの団体も容認。

ただし選手が分裂する状態は避けたい。両方登録する可能性もある。

アジアオープンがWDO公認になるかもしれない。

その他

・ ABDCでフリーマーケットやオークションをしてはどうか。

(プロの練習着や衣装など要らない物を出品する)

○ABDCより

どのような状況になっても選手の不利益にならないようにABDCは動いていきます。

来年の執行部は会長に森脇、副会長に樋口、小林で活動してまいります。

●NDCJ管理委員会報告

今回は会議には出席していない。

NDCJから、JDCがNDCJから抜けたため、統一と名のつく競技会と、NDCJの会議にはJDCの選手が出られない旨が、書面にて通達された。

JDCの選手には既に共有されている。

中嶋、森脇より時系列に沿って状況の説明。

森脇：現状JDCに対して選手会から競技会出場に向けて改善するよう動いていただくべく要望を出し続けているが、今のところ動きがない。

バルカー社と選手が話す場を得られたり出来ている現状から、現状はJDCが渦中ではあるが、国内の全ての選手に関わることであるので、ABDCで協力していただけたらと思っている。

今後各団体の選手達にどのような影響があるのか。海外、国内共に選手への制約が出来てしまっているように感じられる現状に対して、ABDCが上部団体に訴えていければ。

WDCとWDOが分かれている限り、この問題は続いていく。この根っこの部分にアプローチできるように、NDCJにもJDCにも働きかける方が良いのではないか。

このままではNDCJカップのように縮小していく未来が見えている気がする。

今後も継続して討議していく。

6日にABDC新旧執行部による会議を予定している。

●2/22 NDCJ管理委員会出向者選出

小林，樋口

次回会議予定 2月24日(水) 22:30よりZoomにて

議事録署名人

倉地 宏治 
